

令和5年(2023年)6月1日  
子ども・子育て会議資料  
子ども教育部子ども教育政策課

## 子どもの預かり関連サービスの利便性向上に向けた検証について

令和6年度に予定している「子ども・子育て支援事業計画(第3期)」の策定にあたり、各種の子どもの預かり関連サービスの利便性向上を図るため、以下のとおり区民目線での検証を行う。

### 1 対象のサービス及び内容

資料2-2「子どもの預かり関連サービス一覧」に記載のとおり

### 2 検証の視点

区民目線で、主に以下の視点から検証を行う。

- ①利用できるサービスを年齢や保育認定の有無などの条件別に並べたときに、子どもを預けたいときに預けられない人がいないか。
- ②予約の取り方、実施場所、提供時間・曜日などについて、使いづらい点がないか。
- ③ニーズに見合った供給量が提供されていないため、予約が取りづらいサービスがないか。

※《参考》資料2-3「条件別の利用可能なサービス」

### 3 検証方法

以下のとおり子育て当事者等区民から広く意見を聴き、上記2の視点から検証を行う。

- (1) 子ども・子育て会議での意見聴取
- (2) 区民へのアンケート調査の実施

6月頃、WEBによるアンケート調査を実施する。

- (3) 子育て家庭と区長のタウンミーティング(子育てカフェ)

7月中旬以降、児童館及びすこやか福祉センターで実施する「子育て家庭と区長のタウンミーティング」において、子育て家庭から意見を聴く。

### 4 改善に向けた検討

検証結果に基づいて、利便性の向上や事業の効率化に向けた検討を行う。